

# 令和4年度 年間授業計画

都立墨田川高等学校

教科・科目	地歴公民科・日本史	講座名	日本史B 古代・中世	対象年次	2年次
教科担任				単位数	3
教科書	詳説日本史B（山川出版社）				
副教材等	最新日本史図表（第一学習社）・詳説日本史10分間テスト（山川出版社）・新日本史研究ノート				

学習目標	・資料を活用し多面的・多角的に考察する力を身に付け、現代の諸課題を見出して、その解決に向けて生涯にわたって考察、構想することができる資質・能力を育成する。
------	---

月	期間	単元	配当時間	学習内容	学習上の留意点
4月 ～ 5月	第一回定期考査	【日本文化のあけぼの】	18h	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化のはじまり</li> <li>農耕社会の成立</li> <li>古墳と大和政権</li> <li>飛鳥の朝廷</li> <li>律令国家への道</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成、</li> <li>中国大陸・朝鮮半島との関係と社会や文化への影響などに着目して、小国の形成と連合、古代国家の形成の過程について、多面的・多角的に考察する。</li> </ul>
5月 ～ 7月	第二回定期考査	【律令国家の形成】	18h	<ul style="list-style-type: none"> <li>平安京の時代</li> <li>天平文化</li> <li>平安王朝の形成</li> <li>摂関政治</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>貴族政治の展開、平安期の文化などを基に、律令体制の再編と変容、古代の社会と文化の変容を理解させる。</li> </ul>
7月 ～ 10月	第三回定期考査	【貴族政治と国風文化】	21h	<ul style="list-style-type: none"> <li>平安王朝の形成</li> <li>摂関政治</li> <li>国風文化</li> <li>地方政治の展開と武士</li> <li>院政と平氏の台頭</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>貴族政治の変容と武士の政治進出、土地支配の変容などを基に、古代から中世への時代の展開を理解させる。</li> </ul>
10月 ～ 12月	第四回定期考査	【中世社会の成立】	21h	<ul style="list-style-type: none"> <li>鎌倉幕府の成立</li> <li>武士の社会</li> <li>蒙古襲来と幕府の衰退</li> <li>鎌倉文化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>武家政権の成立と展開、産業の発達、宗教や文化の展開などを基に、武家政権の伸張、社会や文化の特色を理解させる。</li> </ul>
12月 ～ 3月	第五回定期考査	【武家社会の成長】	27h	<ul style="list-style-type: none"> <li>室町幕府の成立</li> <li>幕府の衰退と庶民の台頭</li> <li>室町文化</li> <li>戦国大名の登場</li> <li>織豊政権</li> <li>桃山文化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>足利氏による武家政権の成立と展開、産業の発達、東アジアの国際関係を基に、武家政権の伸張、社会や文化の特色や庶民の経済、文化の特徴を理解させる。</li> </ul>

評価の観点・方法	「知識・技能」歴史に関わる諸事象について、世界の歴史と関連付け理解することができる。 「思考・判断・表現」社会的な見方・考え方を働かせて多面的・多角的に考察することができる。 「主体的に取り組む態度」課題を主体的に追究しようとするすることができる。
----------	--